

米国バイオ&テクノロジー株オープンの運用状況

米国バイオ&テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式

2018年12月6日

米国バイオ&テクノロジー株オープンでは、米国のバイオテクノロジー、情報技術（IT）、先端技術製品、サービステクノロジー等の各分野の株式を買い付け、ポートフォリオを構築しています。

本レポートにおいては、当ファンドにおいて現在組み入れているバイオ関連銘柄や、当ファンドの足元の運用状況についてお伝えします。

【バイオ関連銘柄のご紹介】

●バイオジェンは神経系や免疫系に強み

バイオジェン社は、深刻な神経疾患や自己免疫疾患などの治療法開発に重点を置くバイオテクノロジー会社です。

神経領域の研究では、アルツハイマー病、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症（ALS）、多発性硬化症（MS）など、深刻な神経学的疾患および神経変性疾患のための新しい治療法の開発に取り組んでいます。免疫領域では、自己免疫疾患や炎症、線維性疾患の背後にある免疫系の研究に重きを置き、最先端の実験方法を用いながら、より効果的な生物学的製剤や低分子薬の開発を目指しています。

1978年の創業以来、数々の革新的な医薬品を生み出してきた実績があり、2019年にかけても着実に収益を伸ばすと見込まれています。

●イルミナはゲノム解析装置を開発

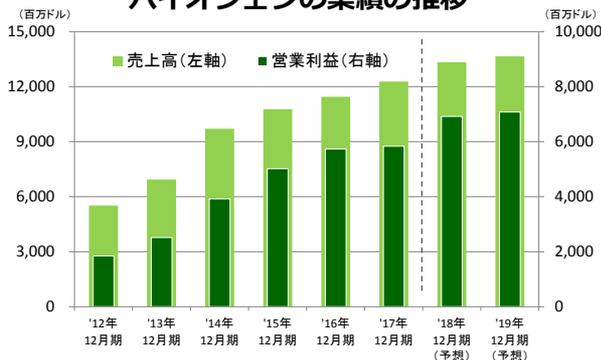
イルミナ社は、シーケンサーと呼ばれるゲノム（染色体のDNAに含まれる遺伝情報）の解析装置を開発する会社です。

同社は、遺伝性疾患の見極め、癌進行に関与する変異の特徴づけなどに不可欠な遺伝情報の膨大なデータ解析を行うことにより、早期の癌の検出などの形で社会に貢献しています。最近では、従来品に比べて分析スピードや拡張性、正確性が高まった次世代シーケンサー（NGS）を研究機関や製薬会社などに提供しており、今後も好業績が続くと予想されます。

当ファンドでは、引き続き好業績が予想されるバイオ関連企業のウェイトを高めとする運用を行います。

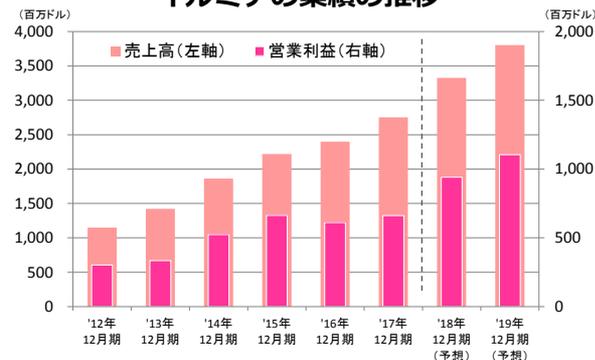
本資料における銘柄紹介は、情報提供を目的とするものであり、個別銘柄への投資を推奨するものではありません。

バイオジェンの業績の推移



(出所) Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

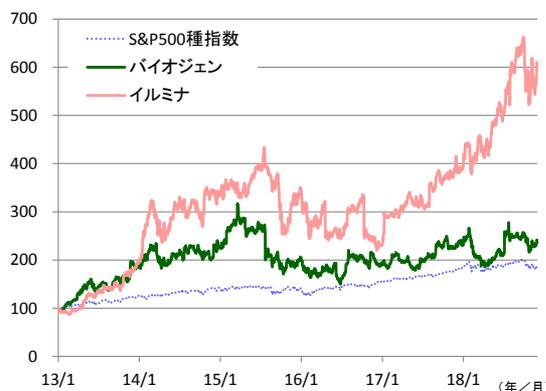
イルミナの業績の推移



(出所) Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

バイオジェンとイルミナの株価推移

(2013年1月2日～2018年11月30日、2013年1月2日を100として指数化)



(出所) Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「米国バイオ&テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

米国バイオ&テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式

【当面の株式市場見通しと運用方針】

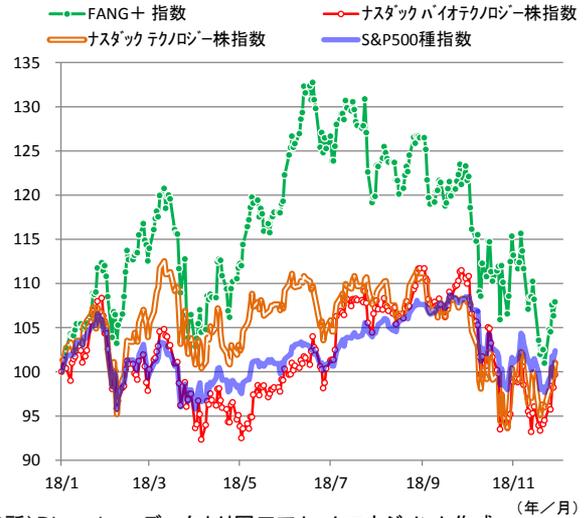
当面の米国株式市場は、通商問題への警戒感が残る一方、好調な年末商戦への期待に加え、米国の今後の利上げペースが鈍化するとの見方が台頭していることから、底堅い展開になると予想されます。

ただ、月後半にかけては、12月18-19日の米連邦公開市場委員会(FOMC)を控えて様子見姿勢が強まると考えられるため、方向感なくもみ合う展開になると予想されます。

当ファンドの運用につきましては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドからの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。テクノロジー関連株に関しては、業績見通しの動向に応じて銘柄ごとにウェイトを上下させます。ヘルスケア関連株については、医療機関の業務管理システムを手掛ける銘柄に加え、遺伝子治療や細胞療法分野で強みを持つ銘柄のウェイトを引き上げる方針です。

米国の主要株価指数の推移

(2018年1月2日～11月30日、2018年1月2日を100として指数化)



(出所)Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成
※FANG+指数: 米国の大手IT企業であるFacebook、Amazon.com、Netflix、Googleの頭文字をつないだ“FANG”に、人気のハイテク、ネット関連企業を加えた合計10銘柄から構成される指数

運用状況 (作成基準日 2018年12月3日)

設定来の基準価額推移
(2015年3月17日～2018年12月3日)



ファンドデータ(12月3日現在)

| | |
|--------------|--------|
| 基準価額(円) | 9,603 |
| 残存元本(百万口) | 14,043 |
| 純資産総額(百万円) | 13,486 |
| 株式組入比率(%) | 91.4 |
| 短期金融商品その他(%) | 8.6 |
| 組入銘柄数 | 52 |

セクター別組入比率(12月3日現在)

| | |
|------------------------|-------|
| 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | 31.7% |
| ソフトウェア・サービス | 23.9% |
| テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | 8.7% |
| 半導体・半導体製造装置 | 7.7% |
| ヘルスケア機器・サービス | 7.6% |
| メディア・娯楽 | 7.3% |
| 小売 | 4.4% |

※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。 ※小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。
※各比率はマザーファンドを通じた実質組入比率です。 ※分配金再投資基準価額は、設定日を起点として算出しております。
※分配金実績(1万口当たり、税引前)：2015年6月9日に450円、2017年6月9日に50円、2017年12月11日に650円、2018年3月9日に550円、2018年6月11日に550円、2018年9月10日に500円(設定来累計 2,750円)

以上
(作成：運用本部)

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「米国バイオ&テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

**米国バイオ & テクノロジー株オープン
追加型投信 / 海外 / 株式**
米国バイオ & テクノロジー株オープンに関する留意事項
【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、米国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。
- ※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
 - 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
 - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
 - ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
 - 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
 - 購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.24%(税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料：ありません。
 - 信託財産留保額：ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
 - 運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率1.782%（税抜1.65%）
- その他費用・手数料
 - 監査費用：純資産総額×年率0.01296%(税抜0.012%)
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社

(受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれております。)

| 商号 | 登録番号 | 加入協会 | | | |
|-------------------|-----------------|---------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|
| | | 日本証券業協会 | 一般社団法人 日本投資 顧問業協会 | 一般社団法人 金融先物 取引業協会 | 一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会 |
| (金融商品取引業者) | | | | | |
| 岡三証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第53号 | ○ | ○ | | ○ |
| 岡三オンライン証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第52号 | ○ | ○ | ○ | |
| 岡三にいがた証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第169号 | ○ | | | |
| 阿波証券株式会社 | 四国財務局長(金商)第1号 | ○ | | | |
| 株式会社SBI証券 | 関東財務局長(金商)第44号 | ○ | | ○ | ○ |
| 三縁証券株式会社 | 東海財務局長(金商)第22号 | ○ | | | |
| 高木証券株式会社 | 近畿財務局長(金商)第20号 | ○ | | | |
| 東武証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第120号 | ○ | | | |
| 松井証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第164号 | ○ | | ○ | |
| 益茂証券株式会社 | 北陸財務局長(金商)第12号 | ○ | | ○ | |
| マネックス証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第165号 | ○ | ○ | ○ | |
| 楽天証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 愛媛証券株式会社 | 四国財務局長(金商)第2号 | ○ | | | |

<本資料に関するお問合わせ先>
フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)